

城南SSH

月刊

福岡県立城南高等学校
スーパーサイエンスハイスクール
活動報告紙

令和6年度11月号
SSH部発行

第1学年 学校設定科目 ESD 探究「地域探究活動」

11月8日（金）に、地域探究活動の一環として企業訪問を行いました。この活動は、自分たちで企業を選択し、その企業から提示された課題に対して取り組む活動です。「課題解決」に必要な情報収集や考察、プレゼンテーションの力を身につけることを目的としています。

事前準備では、企業の情報や課題についてインターネット等で情報収集し、その課題の解決方法を班ごとに考えました。例えば、ある企業から提示された物流に関する課題で、コスト削減のために、再配達に関するアプリや効率のいい倉庫の配置を図形的に考え提案するなど、どの班も高校生らしいユニークな視点で考え議論することができました。

企業訪問当日では、自分たちで考えた内容を緊張しながらも提案することができました。企業の方からは「提案した内容を実際に行ってみたい！」などのお声もいただきました。

また、発表後は社内の説明や社員の方との座談会、デザインの作成や消防服の着用などの体験、生徒たちにとっては大変貴重な経験ができました。訪問後には、「自分の進路の変更」「たくさんのアドバイスをいただき勉強になった」など、充実した時間を過ごせたことを笑顔で報告してくれました。

今後は、企業の方からいただいたアドバイスを含めながらさらに自分たちの提案をブラッシュアップし、校内報告会に向けて進めていきます。



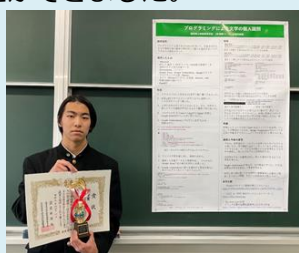
プレゼンの様子



社員の方と記念撮影

令和6年度日本学生科学賞 受賞！

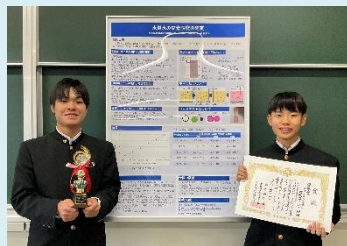
本校理数コースでは、学校設定科目「理数ゼミ」で課題研究を行っております。本年度は全11班が論文を執筆し、日本学生科学賞へ応募した結果、5班が福岡県で受賞をいただき、最優秀賞をいただいた1班は、中央予備審査へ進むことができました。



最優秀賞

「プログラミングによる文字の個人識別」

伊藤 阿頼耶



優秀賞

「水道水の塩素濃度の測定」

岡本 和旺、古屋 湧太



努力賞

「高度による線量の変化」

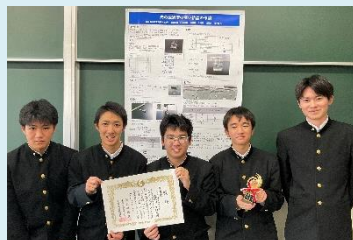
市田 絢音、江口 航平
片岡 香莉乃、永岡 南見



努力賞

「ロッシェル塩の作製と圧電効果の評価」

今村 悠嗣、延命 晃行、北里 隆暁
佐伯 優太、佐々木 奏斗、又賀 稜



努力賞

「光の透過度の高い結晶の作製」

井上 隼輔、北嶋 壘、高石 煌
鶴 優日、福永 拓真



努力賞

「ウメボシイソギンチャクの繁殖条件」

荒木 裕馬、木村 洋輝
吉浦 綾祐、吉田 康誠